



We Serve

334-C 3R 4Z FUJINOMIYA LIONS CLUB

# ウィ・サーブ

2026

2

No.740

## 2026 新年例会を寿ぐ

2026.1.6(火) 於 フォレスト・ヒルズ



2026年、新年を迎え最初の例会が1月6日(火)に行われました。

会長L鈴木弘の挨拶の中で、100ドル献金へ協力のお礼

と100%達成の報告がありました。今年は午年という事でメンバーの皆さんが躍動し活躍してくれることを期待しています、とお話がありました。

前会長L藤原信より今年も色々なことに携わり元気に活動していきましょと挨拶があり、We Serveの発声で乾杯をし新年をお祝いしました。

食事時間の中では、全員に風が配布され好きな絵を書いて楽しみました。三役の方々は設置された扇風機の前で風あげにチャレンジし綺麗に上がる風に笑顔が浮かんでいました。食事の中で、蛸揚げが一品添えられ初笑いの演出がされていました。

今年度も折り返しとなりますが気持ちを新たにメンバーの結束が高まるような例会となりました。企画・設営に携わっていた皆様、ありがとうございました。

### 近江八幡LC交流会に参加して

接待・大会委員長 L杉浦 輝

近江八幡市駅伝の応援に合わせ、近江八幡ライオンズクラブとの交流会に参加しました。初日は、L森嶋のご配慮により「寛閑観」にて歓迎会を開催していただきました。本場・近江八幡でいただく近江牛は期待を裏切らず、気づけば会話よりも箸の動きが忙しくなる時間となりました。交流は二次会で終わるはずもなく、気づけば三次会へ突入。楽しい時間は本当にあっという間で、非常に心のこもった温かい歓迎をいただきました。

翌日は、L苗村のご案内で、八幡堀端に佇む郷土料理店

▼近江八幡LC 歓迎会ありがとうございます



「喜兵衛」にて、地元食材を活かした料理を堪能し、近江八幡の食文化を存分に味わうことができました。

また、早めに近江八幡入りし、情緒ある街並みを散策できたのも印象に残っています。

笑顔と満腹感に包まれた思い出深い交流会となり、今後参加の機会があれば、ぜひ多くのメンバーに体験していただきたいと感じました。

### 近江八幡LC交流会・第72回近江八幡駅伝競走大会応援に参加して

MC・L情報・IT委員 L望月史生

1月17日・近江八幡LC交流会と、18日・近江八幡駅伝競走大会の応援にMC・L情報・IT委員として参加してきました。今回は会長をはじめ5人での参加となりました。

17日は富士宮を8:00に出発し交流会前に近江八幡を散策してきました。日牟禮八幡宮を参拝しロープウェーにて八幡山を登り、八幡掘りを船で巡り、街並みを堪能した後、交流会に参加してまいりました。近江八幡LC会長L岡京磁より富士宮LCの事業に共感し中学生のビブリオバトルをスタートさせたと報告がありました。より夫婦関係を深めていきましょう、とご挨拶を頂きました。近江八幡LCからは30名近い参加を頂き、一人一人お話をさせていただきました。昭和43年に夫婦都市となり交流を重ねてきた実績に先輩方への感謝を肌で感じる

時間となりました。熱気ある交流会は深夜まで醒めることなく続きました。

翌日は、駅伝大会の応援です。

安土城築城450年を迎えた記念大会という事で、寒い風が吹く中でしたが選手の熱気が伝わってきました。富士宮からは富士宮北高校・根南中学校(男子)・第一中学校(女子)の3団体が出場しました。力強い走りに感動しました。

2月7日に行われる予定だった交流会は、衆議院解散選挙により今回は中止になってしまいましたが、今後近江八幡LCの方々が来宮したときは精一杯の歓待ができるようにしたいと思いました。

▼宮北ガンバレ!



334-C地区スローガン

会長スローガン

We Serve 新たな奉仕に一步を踏み出そう

楽しく奉仕 創ろう明るい未来!



## 故L高山孝洋を偲ぶ

弔 辞

会長 L鈴木 弘

本日ここに故高山孝洋様の葬儀が執り行われるにあたり、富士宮ライオンズクラブを代表いたしまして、謹んで哀悼の意を表します。

今月十九日朝、突然の訃報に接し、嘸然とするばかりで言葉が出ませんでした。腰痛のため体の自由が効かず治療をおこなっているということはお聞きしていましたが、まさか永眠されるとは思っていませんでした。誠に残念です。

故高山孝洋様は、一九八四年三月六日に入会以来四一年という長きに渡りライオンズクラブで活動され、数々の役職を務められ、二〇〇八年には会長、そして二〇一一年にはゾーンチェアパーソンという要職を歴任されました。

その歩みは、まさに「We Serve」の精神を体現されたものであり、地域社会への深い愛情と、仲間を思う温かい心に満ちたものでありました。私は元々芝川ライオンズクラブのメンバーであり、二〇一一年に芝川ライオンズクラブの会長となりましたが、その年に高山様はゾーンチェアパーソンに就任され、お会いする機会が増え、その優しい人柄と行動力そして大きな包容性に接し、富士宮ライオンズクラブには立派な方がいらっしゃるなと感銘を受けました。ゾーンチェアパーソンとして高山様が計画された事業で、療育学校ほうずきへ大きな木の植樹を行ったことを鮮明に記憶しています。子供達の遊ぶ広場に木陰を作り、暑い日でも外で楽しく遊び、元気に育ってほしいという思いのものと事業だったと思います。この植樹事業をきっかけにして、景観活動としてその後のゾーンチェアパーソンに代々引き継がれ今年も植樹事業が実施されました。ライオンズクラブの奉仕活動の先頭に立って導いて頂いた証左だと思います。その後私は富士宮ライオンズクラブへ所属し、親しくお付き合いをさせていただきました。優しい笑顔で、誰に対しても分け隔てなく接するお姿は、私たち後輩ライオンの模範であり、今



### 主な経歴

1984/3/6 入会  
1987 出席委員長  
1988 計画委員長  
1994 市民レクリエーション委員長  
1996 TT  
1997 1年理事  
1998 2年理事  
2001 会計  
2003 接待・会則 委員長  
2005 会計監査  
2006 第2副会長  
2007 第1副会長  
2008 会長  
2009 前会長・LCF委員長  
2011 3R4Z ZC  
2012 GMT・CLT委員長 会員理事  
2016 会則委員長  
2017 2年理事  
2020 会計監査

も多くの会員の胸に深く刻まれております。

昨年の例会においてメンバースピーチとして会社の歴史を話されました。三人で始めた会社であり、それぞれ力を合わせて経営していこうということで「三和」と名付けたとおっしゃられました。仲間を大事にし、和の精神を持って、力を合わせて会社を盛り上げていこうとしたということでした。そこに協働の精神の発露を見、会社経営においても正にライオンズマンの精神を持って行動して来たのだと知らされました。今、私たちは大きな支柱を失い、深い悲しみに包まれております。しかし故人が示してくださった奉仕の精神また相互理解の精神は、これからも私たちの中で生き続けます。その教えを胸に、私たちは「奉仕の灯」を絶やすことなく、次の世代へと繋いでいくことを、ここにお誓いいたします。最後になりますが、高山様はかねてより献眼の意思を示され、ご家族もご理解されていて速やかに献眼の申し出をして頂きましたが、時間の制約の中でその意思を叶える事が出来ず、誠に残念でありました。そのお気持ちは会員一同ありがたく受け止めさせていただきます。

故高山孝洋様のこれまでのご功績に、心より感謝と敬意を表しますとともに、安らかなるご永眠を、会員一同、謹んでお祈り申し上げます。

令和七年十二月二八日

## 故L高山を偲んで L 鈴木孝昌

12月19日の朝突然の訃報に、ただ驚くばかりで声が出ませんでした。亡くなる2日前の同級生の忘年会で、「最近高山がゴルフに不参加だけど、すうーさん何か知ってる？」と聞かれ、翌日の18日に電話とメールを送ったが返事が無いので、高山光社長に電話を掛けたところ、本人が背中が痛くて電話の応対が大変だから止めてあるとの事でした。それで本人は自宅で休んで居るので心配無いと言う事で安心しました。それが次の日の19日の朝8時半の訃報の電話で驚きました。

L高山と私は同学年でいろんな会で知り合いでしたが、特に親しくなったのは、私がL.Cに1992年に入会してからで、自宅が近かったので例会には廻ってくれていろんな話をする仲となり、親しく成りました。L高山は苦労人で13才の時に父親を亡くし、その後富士の

製紙会社に勤務しながら、仕事の後毎日4時間、電気工事士の資格を4年間猛勉強し、難易度の高い電気工事主任技術者の免許を独学で取得し、26才の時、3人の友人と三和電気工事の会社を設立したと話してくれました。又、株の話とか経済の話に詳しく、毎日寝る前に株価経済ニュースを1時間は聞いていたそうで、株の動きを見ていると今の経済の流れとか、先行きなどが読めてくると私に話してくれました。それで、経済の事が詳しいと感心しました。又、いろんな話を二人で良くしましたが、もう出来なくなり、お酒は10月10日に下条で楽しく飲んだのが最後と成ってしまいました。L高山とは、L.Cに入会して33年間親しく付き合い、彼の人生からいろんな事を学び、又教えてもらい、ゴルフや飲み会に付き合い楽しいすばらしい最高の友人でした。

L 高山孝洋のご冥福を心よりお祈り致します。

## 第二例会 新入会員入会式挙行

1月20日 フォレスト・ヒルズ



▲メインキャンドル点火 L 鈴木(貴)



▲L 矢川の紹介をする L 藤原



▲抱負を語る L 矢川喬平

MC・L情報・IT委員長 L山岸正和

1月第二例会において、矢川喬平氏を迎え入会式を行いました。L藤原から渡されたラペルピンと帽子を着し、L矢川喬平となりました。L矢川は富士宮在住、富士市松岡で社会保険労務士事務所を営んでおられます。31歳 (!) と大変お若いメンバーを得、これからの富士宮ライオンズ活動の活性化の起爆剤となっただけのことと思います。さらに今回、赤池弘源氏がASK 1 の2度目

の例会出席をなさいました。是非新会員としてお迎えできる事を期待いたします。会員増加という意味で、実りの大きい例会になりました。

例会では本年の年男5名の内、L渡邊賢一、L杉浦 輝、L足立武裕が丙午の年に因むスピーチをされ、この新しい年を飛躍の年とすることを誓われました。年男たちの勢いを我々にも分けていただいた例会となりました。

## 地区次世代リーダー育成研修会報告

前会長 L藤原 信

### 1. 課 題

2025年12月6日～7日の研修会では、会員減少とLCIF寄付未達成が大きな課題として報告された。特にZCを出せないクラブや若手会員の退会、クラブ魅力の外部発信不足、組織力および勧誘スキームの不十分さが指摘された。新会員獲得の停滞やクラブ活性化の遅れも深刻な課題として提起された。

### 2. 提 案

ガバナーおよび講師からは、会員維持・拡大に向けた具体策として、円滑なコミュニケーション、若手の早期活躍機会の提供、会費や活動の見直

し、クラブ魅力の外部発信強化が挙げられた。サーバントリーダーシップの実践による信頼関係の構築、新クラブ設立や地域連携型奉仕（寺子屋、食糧支援、子ども食堂の支援）も提案された。

### 3. 成 果

参加者は現状課題の共有とともに、会員拡大・維持のための行動意欲を高めた。ワークショップでは、子どもの貧困支援をテーマに具体的な地域奉仕案が議論され、若手リーダーが実践的な解決策を模索する場となった。今回の研修により、課題への認識と改善への方向性が明確化されました。



## 第1479例会

### 1月第1例会

2026年1月6日(火) 於 フォレスト・ヒルズ

#### アテンダンス

#### 新年例会

申告ドネーション	26件	88,000円
記念日ドネーション	13件	26,000円
献眼ドネーション		
物品ドネーション		
欠席・遅刻・早退ファイン	5件	2,500円
全 員 フ ァ イ ン	40件	7,600円
合 計		124,100円

#### 会員数及び出席率

総会員数	正会員	家族会員	終身会員	優待会員
58	44	9	1	1
不在会員	公務欠席	届出欠席	無届欠席	出席率
3		4		91%

【メイクアップ後出席率 100%】



▲L 藤原による新年カンパイ



▲薬物乱用防止認定講座のお二人 L 伊藤 L 石川(実)



▲午年男全員によるローア

## 第1480例会

### 1月第2例会

2026年1月20日(火) 於 フォレスト・ヒルズ

#### アテンダンス

申告ドネーション	24件	77,000円
記念日ドネーション	2件	4,000円
献眼ドネーション		
物品ドネーション		
欠席・遅刻・早退ファイン	3件	1,500円
全 員 フ ァ イ ン	41件	6,800円
合 計		89,300円

#### 会員数及び出席率

総会員数	正会員	家族会員	終身会員	優待会員
59	45	9	1	1
不在会員	公務欠席	届出欠席	無届欠席	出席率
3		5		91%

【メイクアップ後出席率 100%】

午年男による本年度抱負



▲L 渡邊(賢)



▲L 杉浦 輝



▲L 足立武裕